



TEL: 01403-822107  
FAX: 01403-822079  
E-MAIL: eikoku@rikkyo.uk

RIKKYO SCHOOL IN ENGLAND  
Guildford Road,  
Rudgwick,  
West Sussex  
RH12 3BE

2019年12月27日

保護者各位

立教英国学院

理事長 杉山 順一

校長 岡野 透

### 学費改定のお知らせ

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校に対しまして多大のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

2020年度の学費につき、去る11月25日の理事会において下記の通り決定いたしましたのでお知らせ申し上げます。

記

2019年度（年額）	
小学部	19,650 ポンド
中学部	22,800 ポンド
高等部	24,000 ポンド

→

2020年度（年額）	
小学部	22,650 ポンド
中学部	24,900 ポンド
高等部	26,100 ポンド

本校は長年に渡り、学費を経営努力により英国のインフレーション率以下に抑えてきました。しかしながら、このような長期にわたる予算処置により、校内の多くの建物、施設の老朽化、未整備が教育の質を脅かす状態となってきています。本館シャワールーム、トイレの老朽化、ダイニングホール屋根の補修、体育館の整備、男子寮の整備等、修理すべき箇所など、補修しなくてはいけない箇所がこの15年間手つかずの状態になっています。

現在、お陰様にて2015年に新築されました女子寮ガーデンハウスに居住する高校生女子生徒は快適な寮生活を送っています。男子高校生は新館と呼ばれる1978年建設の男子寮に58名の生徒が居住していますが、この部分については、女子寮ガーデンハウスを建設する際に、高等部3年が居住する3階部分は4人1部屋洗面台付の部屋へ改修し、あわせて、シャワールーム、トイレを改装しました。

しかしながら、男子寮の1階、2階部分は1978年当時のままであり、改装しつつ快適な住環境への改善を努力してきましたが、それも抜本的な対応の必要に迫られています。

昨今厳しくなった、英国政府によって定められた諸規則（National Minimum Standards）により、以下の施設を早急に改善することが求められています。

- 1) 6人部屋から4人部屋への移行 2) 自習室の設置
- 3) コモンルームの設置 4) エレベーターの設置
- 5) 病室シャワートイレ付の設置(病人の隔離)
- 6) 宿直室シャワートイレ付の設置 7) 寮監が居住できる部屋の設置

加えて、築100年以上を経った本館(女子寮)についても、諸施設の老朽化が進み、改修が急務の状態となっています。2020年度は特に、シャワールーム、トイレの改修を行う予定です。

教育の面においては、4月以降、積極的に地域社会との交流、短期留学の実施、ケンブリッジ研修の実施等、本校が英国にあることを最大限に利用した国際交流を展開してきました。小学校から高校生まで一緒に生活している学校で、少人数のクラス構成でそれぞれの学年にあったきめ細やかな教育の実施のためにも有能な教員、寮舎監の確保が今後ますます必要となってきます。特に昨今の寮における諸問題は、創立以来教員と寮監を兼ねている現体制への警告と考えており、寮の世話を寮監の設置が急務の課題となっております。

以上の理由から来年度より、従来の方針に加え、教育環境改善分を含んでの学費を保護者の皆様にお願いする事とさせて頂きました。特に小学生の学費の上げ幅は高等部、中学部に比べると高くなっていますが少人数クラスでの運営に加えて、よりきめ細やかな教育を維持する為の配慮とご理解頂ければ幸いです。

保護者の皆様にはご負担が重なりますが立教英國学院と致しましては今後とも教職員一體となってよりしっかりした生徒教育を行って参りますので諸事情ご賢察、ご享受賜りたくここに改めましてお願い申し上げます。